

サークル「城と忍者」

サークルメンバー

リーダー： 望月学

メンバー： 出川通、松井由紀、川島卓也、福井清、
成田正見

スペシャルメンバー：大ちゃん(川島さんご子息)

活動期間

2018年4月～

活動内容

- 城と忍者関係の史跡の見学、文献調査。
- 調査結果を元にした当時の土木・建築技術と忍術の検証。
- 将来的にはWebSite開設や出版などの外部発表も？

活動計画

4/8(日): 第1回見学会

9/16(日): 伊賀見学会(敵城視察)～忍術屋敷、伊賀上野城

10/28(日): 甲賀見学会～忍術屋敷、忍者村、望月城(城主が案内します)

計画中: 関東見学会 7/29(日)、9/22(土)、9/23(日)、11/18(日)の内、1日以上。

第1回見学会～木津川市



開催日：2018年4月8日（日）

参加者： 出川先生、松井さん、成田さん、川島さん、
大ちゃん、望月

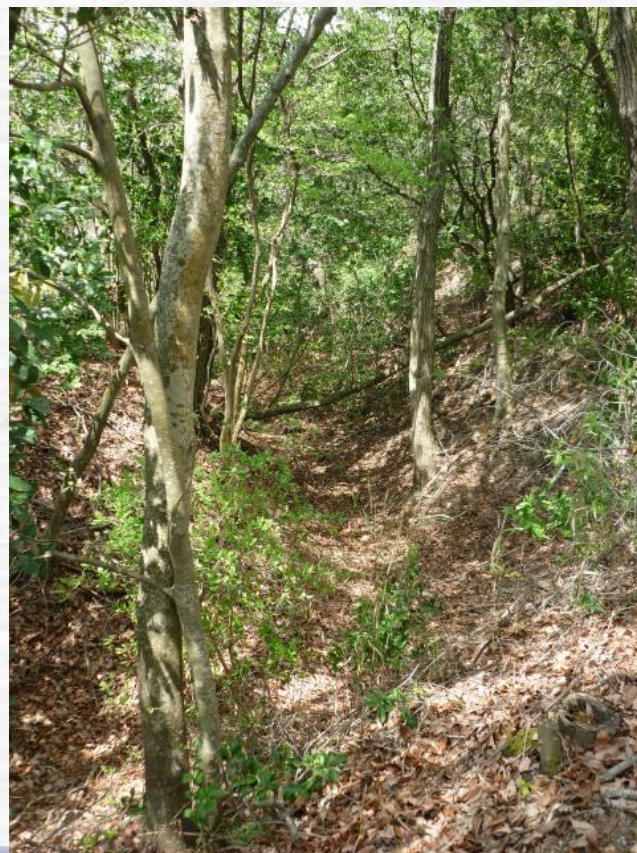
見学場所：木津城、鹿背山城、山城郷土資料館

木津城

木津城(きづじょう)は山城国の国人であった木津氏の居城。築城年は不明ですが、1457年に畠山義就の攻撃を受けた木津氏が自焼させた記録があります。



曲輪（頂上）



空堀

鹿背山城

鹿背山城(かせやまじょう)は南山城最大の山城で、3つの曲輪を持っています。築城年は不明ですが、1479年に木津氏が入城した記録が残っています。また、一時は松永弾正久秀の勢力下にあったことが知られています。



縦堀



主郭から城下を望む

木津城と鹿背山城の城郭

木津城は小高い丘（標高約100m）を掘削して作られており、曲輪一つと空堀を持っています。鹿背山城もほぼ同じ高さ（標高136m）ですが、その形は複雑です。曲輪を三つ持ち、豎堀を多数配置するなど随所に工夫がされており、南山城最大の山城らしく非常に見応えのある構造をしています。



木津城



鹿背山城

山城郷土資料館



山城郷土資料館は南山城地方の歴史と文化にまつわる文化遺産の展示と保存を目的としています。

見学した日はボランティアの解説員の方に丁寧に説明していただきました。